



年頭のご挨拶 病院長 三浦修

- 年男・年女に聞いた「今年の抱負」
- 「災害看護」をテーマに看護部研修

1月
2022

年頭のご挨拶

当センターの機能を最大限に生かして 地域医療を支えてまいります



病院長 三浦 修

コロナ対応で地域連携・協力体制に感謝

明けましておめでとうございます。皆さまそれぞれ新たな気持ちで新年を迎えられたことと存じます。一昨年からのパンデミックの嵐の中で、ワクチン接種事業への参加や感染者発生時の備え、さらに種々の治療手段を効率的に使いつつ、病院や地域としての健康危機管理の重要性を学びながら、私どもは何とか座礁せずにここまで荒波を乗り越えてまいりました。これも、行政の方々や関係諸機関、そして各医療機関との連携や協力体制の賜物と改めて深く感謝申し上げます。

医療の専門性と「かかりつけ医」の両立を

今春の診療報酬改定に向けて、国は新型コロナウイルス感染症などの新興感染症等にも対応できる効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築を重点課題としています。それぞれの医療機関においては、このパンデミックの中で得られた多くの経験を活かしつつ、日常の診療と並行して感染症など非常時にも対応できる迅速で柔軟性の高い運営が必要となってきます。

平成 25 年 8 月の日本医師会・四病院団体協議会合同提言の中で、「かかりつけ医」と「かかりつけ医機能」の定義づけがなされています。国は、外来医療機能の明確化、連携を進め、患者さんの大病院志向を少しでも抑え、待ち時間や勤務医の外来負担の課題解決を図ろうとしています。また、診療所や中小の病院にはかかりつけ医機能をより強化し、紹介と逆紹介をスムーズに推し進め、外来機能の分化と連携を進めようとしています。当センターは消化器疾患に特化

した急性期専門病院ですが、医療の専門性と「かかりつけ医」としての役割とを可能な限り両立させた診療を実践しています。急性期疾患の診断から治療まで、そして緩和医療、在宅医療まで、シームレスに患者さんご家族に寄り添いながら、引き続き地域における当センターとしての責務を果たしていく所存です。

働き方改革で業務の効率化を目指す

院内では、この数年で職員と医師の働き方改革を進めるべく、AI 問診制度や外来患者さんの予約制度、医療クラークの活用、多職種データベースの構築、手術予定スケジュールのデジタル化など、業務をできるだけ効率的に遂行し、情報の共有化、見える化を滞りなく行うシステムを構築中です。患者さんからの正確な情報を多職種の中で共有し、的確かつ迅速に検査や診断、治療に導くことが、患者さんにとっても医療を提供する私どもにとっても最善の医療への近道であると考えています。

これからも私たちの使命を果たしていきます

これからの医療提供体制を構築する上で、私どもにとって最大の使命は、病病連携、病診連携、他機関との連携をより緊密に取りつつ、当センターの機能を最大限に生かして地域医療を支えていくことであると考えます。年頭にあたり、変異株の急速な感染拡大を懸念しながらも、今年こそは明るく夢を持てる年になってくれるよう願わずにはられません。皆様には、引き続きご理解ご協力頂きますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

Message

「今年の抱負は？」 寅年生まれの 年男・年女 に聞きました



薬剤部 磯村 奈帆子

新人の頃、患者さんからもスタッフからも頼りにしてもらえる薬剤師になりたいと思っていました。10年経った今も初心を忘れず、周りの人を笑顔にしたいです！



医療事務 下松谷 佳子

就職して約32年。人生の半分以上を過ごしてまいりました。窓口業務で患者さんに寄り添い、お役にたてるよう、今後も精一杯努めていきたいと思います。



4階病棟 高中 梨奈

入社して5年目を迎えました。優しく指導して下さる上司・先輩たちのおかげで今があります。これからも患者さんのことを一番に考え、看護を提供していきたいです。



放射線科 徳原 賢治

診療放射線技師として約20年。年を追うごとに記憶力は衰え、健康にも気を遣う年齢になりました。それでもお酒はやめられません。気力を振り絞り頑張ります。

Skill up

看護部研修で「災害看護」を学びました

看護部教育委員会 黒田 早苗

11月12日、看護部研修として、災害看護専門看護師の寺田英子先生をお招きし、「災害時のアセスメントと看護活動」と題してご講演いただきました。

昭和南海地震が1946年に起きており、近年中に必ず起きるといわれています。演習では人間の行動特性として正常性バイアスと集団同調性バイアスが影響し、逃げ遅れてしまう事を体感。災害が起きたら、まず自分の身を守り、揺れが落ち着いたら次の行動に移すこと、組織で患者を守る必要性などを学びました。特に印象に残ったのは、石巻赤十字病院が東日本大震災が起きた直後に撮影した災害対応の映像です。災害は慌てることなく行動できるように今後も訓練や講習などを病院全体で継続的に行っていきたいと思います。

新型コロナは国の災害認定となりました。オミクロン株も日本でも確認されているため、第6波に備え、自分自身でできるセルフケア、手洗い、手指消毒などを常に心がけていきたいです。



地域医療連携室からお知らせ

令和4年4月より、土曜日は「休診」となります

土曜日に受診されている皆さま、当院をご紹介いただいている医療機関の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたします。急患等の診療は、従来通り救急対応しますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

診療日時		受付時間	診療時間
平日	午前	8:00~11:00	8:30~
	午後(火・水)	13:30~16:30	14:00~
土曜日	午前	8:00~11:00	8:30~

1月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	-	三浦	-	三浦	交代制
	2診	外山	-	-	外山	外山	
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田	
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾 9:00~	-	交代制
	6診	藤原 9:00~	宮寄	宮寄	藤原(※1)	佐伯	
	肛門外科	-	-	-	-	-	竹尾(再診)
午後	2診	-	-	外山(※1)	休診	-	休診
	3診	-	奥田(※1)	-		-	
	肛門外科	竹尾	-	-		日高(※2)	

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科は 13:30 より初診・再診の外来診療を行っております。

- ・手術や処置が入ることがございます。お問い合わせください。
- ・土曜日の診療は、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。
- ・出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL: 0835-22-3339 (代表)

H P: <https://www.hofu-icho.or.jp>



公式サイト



instagram

■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス 2分 (防府市役所前下車)

または JR 防府駅より徒歩 10分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから 10分

Editorial Note

令和4年、おかげさまで、謹んで新しい年を迎えることができました。皆様も健やかに新年をお迎えのことと思います。2年間に渡るコロナ禍での激動の日々を過ごし、大変だった毎日を思い返すと、やはり人生何事も無駄なことはないのだと痛感しています。乗り越えることで培った医療人としての経験値はとて貴重で、必ずやこれからの医療提供に役立つものと感じます。あらためて職員一同心を一にし、地域に貢献できるよう精進して参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。事務局長 栗林左知